



表紙スケッチ画 / 河辺和年元会長 (1937~2013)

早稲田大学校友会三島稻門会誌

発行者：早稲田大学校友会静岡県支部三島稻門会長 青木代司一

発行所：早稲田大学校友会三島稻門会「稻門三島」編集委員会

〒411-0842 三島市南町3-5

TEL. 055-973-7526

e-mail:ken@zkai.co.jp

忘れえぬ早稲田アスリーツ

三島稻門会
会長 青木代司一

新型コロナウィルス感染症の影響で同窓会活動の中止を余儀なくされて二年が過ぎました。未だ収束への道筋がついたとは断言できない状況ですが、欧米ではウィズコロナを標榜し従前の経済活動へ回帰する動きが出始めております。

さて、昨年は東京、今年は北京でオリンピックが開催され無事に終了しました。コロナ禍の中での開催ということで物議を醸しましたが無事に終了しました。その中で多くの早稲田学生・校友が参加し活躍してくれました。特に先ほど終了したスキー複合団体の日本代表はオール早稲田ということで、ワクワクしながら中継に見入りました。大接戦の末銅メダルを獲得しましたが、もしかしたら常人には想像も出来ないような重圧の中で自らを鼓舞するため「都の西北」を口ずさみながら力走していたのではないかと思うと、胸が熱くなりました。

以前、同世代で活躍された瀬古利彦さんの思い出を稻門三島に掲載させていただきましたが、早稲田には語り継がるべきアスリートが綺羅星のごとくおられます。最初の五輪金メダリストの織田幹雄さん。織田さんに続いて金メダルを獲得し、走り幅跳び・三段跳びで世界記録を樹立した南部忠平さん。教科書にも掲載された「友情のメダル」の西田修平さん。きっと皆さんも思い出のアスリートがいらっしゃることと存じます。今度お会いした時は大いに語り合いたいものです。そして歌いましょう「都の西北」を。

【青木設計工房代表・79理工】

和歌の話なんんですけど。

三島稻門会
幹事長 小島健昭

いや、似合わないのは承知ですから大丈夫。

おもふどち春の山辺にうちむれて

そこともいはぬたびねしてしが

意味をざっくりいいますと、「気のあう者同士で、春の山辺を連れだって歩きまわったりして、どこへとも決めないで旅宿なんかしたいもんだねえ」てな感じでしょうか。この歌は古今和歌集にありますし、つまり平安時代の人々が感じていたことなんですね。

いま我々は、うちむれたりたわむれたりする行事が全部なくなつて、はて、あの宴会とか歓談とかってのはどういう意味があつたんだっけ? などと下手をすれば思うほどなわけです。まして、ああ宴会とかなくてラクだなあ、なんであんな面倒なことしてたんだろうなあ、なんて思うことすらあるような、ないような。

でもね、結局「おもうどち」なんでしょうね。一緒にいてもかたるくない人たちと、さほど意味もないことを声高にしゃべりあって馬鹿のように笑うのがいいんでしょうね。

平安時代にもあったんですよね、パンデミック。天然痘ですから。それこそうちむれないと死んじゃいますから。でもうちむれたかったんですね、平安ビトたちは。我々令和ビトも同じですね。ニンゲンだもの。

いまは押し込められたような日々ですが、必ずや、オッケーな日が来るでしょう。それまで心の中でしっかりとためておきましょうよ。おもうどちうちむれる楽しさを。そしてそのときが来たら、一緒にタヌキのように笑いましょう。ぽんぽこぽん。

【小島健昭税理士事務所・税理士・85法】

【三島稻門会 役員21】

- 顧問 = 益原章生 (61政経)・森田真覧 (65商研)
- 会長 = 青木代司一 (79理工) ●副会長 = 井出雅光 (72理工)・杉澤正人 (80文)・土屋研二 (82政経)
- 幹事長 = 小島健昭 (85法) ●会計幹事 = 飯島映 (99理工)
- 幹事 = 小西政司 (67商)・木村幹雄 (66商)・土屋比都司 (68商)・長倉春生 (69教育)・浦上健 (87商)・永田廣幸 (06教研)・中山静 (95教育)・野口浩毅 (03工研)
- 事務局長 = 川渕健二 (89文)・事務局次長 = 中山惇 (10文)

【事務局便り】

■年会費納入のお願い ■

本会の2022年度年会費(3,000円)を同封の振込用紙にてご送金下さるようお願い申し上げます。また、次の口座への振込もできます。

- ・スルガ銀行三島セントラル支店
- ・口座 普通3472501
- ・宛先 早稲田大学三島稻門会
会計 土屋研二

【編集後記】

非常に大事な報告を忘れていました。渡邊正高君 (08公研) からです。「皆様方にご報告がございます。昨年の8月30日に静岡市在住の方と入籍いたしました。妻は地元が福岡県の方で、早稲田のラグビー部と縁の深い修猷館の出身です。仕事で静岡にやってきて縁に巡り合うことが出来ました。仕事の都合でまだ別々に生活していますが、春から長泉でアパートを借りて二人で暮らす予定です。彼女も私と同じくマイペースであり社交的というわけではありませんが、私のような人間と結婚してもらえたことに感謝しております。諸先輩方には心配していただき、やっと紙面上ではありますが良い報告が出来まして嬉しく思います。まだまだ未熟者ですが、何卒宜しくお願ひ致します。」なななんと。いつの間に。よかつたよかつた。次にみんなで集まる日が、ますます楽しみになってきました。

(89文・川渕健二記)

話勢

WASEDA

新入会員より

「ロナ禍で、会社以外の繋がりも充実させたいと考えるようになり、この度入会させて頂きました。学生時代は学生の会の競技スキルクラブに所属しております。卒業後は、電気メークー、短期留学を経て、現在は自動車の開発に携わっています。休日はドライブ、登山、釣り、ゴルフ等で楽しんでおります。どうぞ宜しくお願ひします。」

同上

早稻田を卒業して六十年近く経ていいのうが同期会は今も活動している。コロナ禍に見舞われるまでは年1回同期会を東京で開催していく九州、四国、関西、東北等の遠隔地からも参加者があり賑やかな会であった。また有志メンバーで旅行も実施していく直近では鹿児島、山陰、沖縄・石垣島等を訪れていた。現地で集合して現地で解散する2泊3日の旅である。昨年は山形（藤沢周平の世界を訪ねる旅）が計画され具体的なスケジュールも決まり飛行機も予約した後に新型コロナ感染が拡大して急遽中止となつた。また同期会も昨年、一昨年とこれも中止となつている。同期会も駄目、有志の旅行も不可となつて残念で寂しい思いをしていたが、パソコンに強いメンバーの一人からZooによるミーティング会をやらないかと提案があり、パソコンに不慣れな者もかなりいたがとにかくやってみようということでZoo会を立ち上げた。

私はどういえばパソコンは以前から自己流でいいじくつてはいたが、実力は初心者程度で参加することにやや躊躇したが、世の中リモートでの働き方や生活様式が増えているのに閉鎖的になつてはいけないと思い直して参加することとした。早速乙の使い方を試行錯誤しながらパソコンをセットして本番に臨んだ。何とかうまくいったのでほっとした。

ZCCの会員の参加メンバーは、八十人位で十人程度であったが現在は、二十人を超しており福岡（太宰府）、高松、舞鶴、京都、奈良、大阪、静岡、神奈川、東京、埼玉、千葉、山形等全国区での集いとなつてゐる。

開催は毎月1回2時間で原則火曜日の十二時でかなり頻繁に行っている。予め司会者を決めて話し合う内容も事前に周知している。テーマを決めてそれに付いて話し合ったり何でも自由に喋ったりする二つのやり方で行っている。各自の持ち時間は5~6分で北または南の居住者から順番に発言しながら都度皆から質

63 商

木村元一

に行こうたもの

私が初めて「エーリック」に行つたのは、年号が昭和から平成に変わつて間もない四十歳を過ぎたころである。小学生のころ、先生が社会科の授業でクラスのみんなに、「行つてみたい外国はどこかな」と質問したことがあった。最初に手を挙げた子が「スイス!」と言つたのにつられて次から次にスイスの名が出てきた。今でもそうだろうが、山や草原あるいは湖があり、牧歌的な雰囲気が漂う一方、ヨーロッパの洒落た装いに満ちたイスの街並みや人々の生活に憧れた子が多くたのだろう。かく言う私も

一五八〇旦和田源九

禁足全か

月の会合を不織で済ませ

下
家坂協一

の目で見てみたいと思うようになつて、また。その機会がやつと訪れたのが、先に記したように大学を卒業してサラリーマンになつてから二十数年後だったのである。

二月の初旬たゞたゞが仕事で六日間ほどニューヨークに一人で滞在したことがあつた。仕事の傍ら日本からのお上りさんよろしく著名な観光名所を見て回り、夜は本場ブロードウェイでミュージカル「CATS」なども鑑賞した。いよいよ帰国するという日の前日、土曜日、午前十時頃だったろうか、滞在していたマンハッタン五七丁目にあるホテルから五番街を経て市内中央部にあるグランドセントラル駅に向かう途中、不運にも事件に出会つた。私は街中に聳え立つ摩天楼と呼ばれる超高層ビル群を、

問やコメントしたりしている。当初は冬回を経るにつれ各自が事前に準備をして臨むようになって時間オーバー気味となつてゐる。

今までの懇談テーマは病気体験（治療内容や経過状況）、日常の健康管理、読書紹介・感想、居住地の紹介（観光地や名物）等々があつた。あまり難しい話でなく身近な関心事を自由奔放に話すことが多い。また写真や資料を準備しそれを画面に映して丁寧に説明してくれるメンバーも増えている。私は季節毎に変化する富士山の美しい景色について話したりしているが、写真を撮つて画面で見せると要求されていて目下パソコンの操作ができるよう訓練中である。いろいろ面白いことがあるがZoom会に参加することで刺激を受けることが多々あり脳の活性化に役立ち老化防止になつてゐると思つてゐる。それにしてもパソコンを自由に使えるように早くなりたいものだ。

少々空いたので早稲田を原
た。本郷三丁目から大江戸
は五駅。若松通りを経て、
あつた風呂無WC共同四畳
に寄った。既に洋風に建替
が、大家たつた老夫婦の係
は表札で分かった。そこか
S迄下る途中の銭湯はつい
だけが残る。更に下つて夏
屋大勇の看板が見えた時は
が、昨2月に早世した後輩
飲んだことを思い出し胸が
し、メトロ早稲田から馬場
には馴染みの店が健在であ
一休、才トボケ、講堂方向
海、尾張屋に高田牧舎。そ
ら本部キヤンパスへ入つて
抜け、金城庵を過ぎて都電
向かったのである。西門の
の機会にしたい。

（8政経）【中央図書館へ向かうと、乗った池袋へ向かうと、折れてK南門へ向かうと、南門から、品食堂は次

ボトルマンがいるので氣を付けるようにとは言っていた。しかし、まさか、まさかこの自分がその目に合うとは夢にまで思つていなかつた。ボトルマンとは、さうきよろしながら街中を観光する日本人などを見つけるとさりげなく近づいてボリ袋の中の飲料ビンをぶつけて割り、その弁償として金を要求する輩のことである。あの時、もし彼がピストルを持つて、全速力で駆け出した私の背中に向かって発砲していたら、私は今ごろ生きていなかつたかも知れない。あれから三十年以上たつた今でも、そつとするほど余談になるが、小学生のころ一度は行つてみたいと思つていた念願のスイスには、二ユーヨークの数年後に妻と息子とともに訪れ、やつと幼いころからの夢をかなえた。